

2025 年 7 月 25 日
株式会社みずほ銀行
株式会社 Coalis

スタートアップ・エコシステムにおける新たな M&A 市場の創造と セカンダリー市場活性化に向けた取り組みの強化 ースタートアップ M&A 分野での業務提携契約の締結についてー

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）と株式会社 Coalis（代表取締役：原田 明典、以下「Coalis」）は、このたび、スタートアップと大企業の連携深化およびスタートアップの EXIT 戦略の多様化の実現に向け、スタートアップ M&A 分野における業務提携契約（以下「本契約」）を締結しました。



1. 業務提携の背景

国内スタートアップの EXIT は、近年、潮目の変化を迎えています。かつては IPO が主要な手段でしたが、足元ではスモール IPO の増加、グロース市場の低迷や上場維持基準の厳格化、そして VC ファンドの満期到来といった要因が複合的に作用することでセカンダリー市場の重要性が高まるとともに、M&A が新たな成長機会や投資家へのリターンを実現するための重要な選択肢となっています。

一方、赤字を前提とした成長戦略やガバナンス体制、赤字であるが故の適正な企業価値算定の難しさといったスタートアップ特有の課題から、大企業のオープンイノベーション/M&A は必ずしも活性化しているとは言えない状況です。

こうした状況を踏まえ、セカンダリー市場の活性化やスタートアップ M&A を促進することが、スタートアップの成長と大企業の変革を両輪で加速させ、スタートアップ・エコシステムの発展に寄与するものと考え、本契約の締結に至りました。

2. 今後の展望

スタートアップ M&A に深い知見・ノウハウを持つ Coalis との業務提携により、みずほ銀行は、大企業に対するスタートアップ M&A におけるアドバイザリーサービスの提供や、スタートアップの成長戦略支援および成長資金の供給の観点で連携を強化していきます。

Coalis の持つスタートアップ・エコシステムにおけるネットワークや資本政策・M&A に関する執行力と、みずほ銀行が持つ強固且つ広範な顧客基盤や金融ソリューションに対する専門的な知見を掛け合わせることで、ポテンシャルのあるスタートアップの更なる成長を後押しするとともに、リスクの見極めが難しく、事業会社として躊躇しがちなスタートアップ M&A についての意思決定をサポートし、事業会社の新規事業開発やデジタルトランスフォーメーションの実現も支援していきます。

今後も〈みずほ〉と Coalis は、スタートアップと大企業の連携深化およびスタートアップの EXIT 戦略の多様化を積極的に支援することで、スタートアップ・エコシステムひいては日本経済の更なる発展に貢献していきます。

【みずほ銀行の概要】

会社名	株式会社みずほ銀行
本社所在地	東京都千代田区大手町 1-5-5
発足	2013 年 7 月
代表者	頭取 加藤 勝彦
資本金	1 兆 4,040 億円
事業内容	銀行業

【Coalis の概要】

会社名	株式会社 Coalis
本社所在地	東京都渋谷区渋谷 2-24-12
設立	2024 年 4 月
代表者	代表取締役 原田 明典
資本金	10 百万円
事業内容	M&A アドバイザリーおよび PMI（M&A 後の統合プロセス）支援

以 上